



資料2-2  
科学技術・学術審議会  
大強度陽子加速器施設評価作業部会  
(第2回)平成24年4月11日



# 日本原子力研究開発機構 における J-PARCセンター

理事 横溝 英明

平成24年4月11日  
日本原子力研究開発機構

## 原子力機構の研究開発拠点



## 主要事業の概要

### 1. 東京電力福島第一原子力発電所事故への対応

- 除染、廃止措置に向けた技術開発
- 軽水炉の安全基盤強化に向けた研究開発

### 2. 高速増殖炉サイクル技術

もんじゅ、常陽、再処理施設、MOX製造施設

### 3. 核融合研究開発

ITER、BA(JT60SA)

### 4. 量子ビームテクノロジー研究

**J-PARCセンター**、JRR3: 中性子

SPring8: エックス線、TIARA: イオンビーム

関西研: レーザー

### 5. 高レベル放射性廃棄物処分技術研究開発

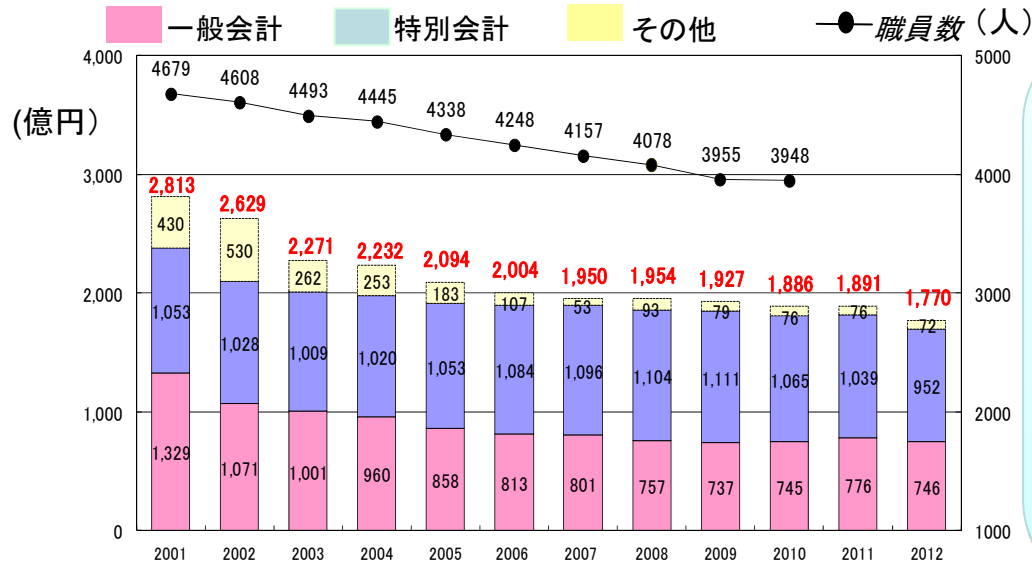
幌延、瑞浪地下研究施設、エントリー等

### 6. 共通的科学基盤

- 高温ガス炉及び水素製造技術開発
- 先端原子力科学研究
- 核不拡散技術開発、核セキュリティ活動
- 人材育成

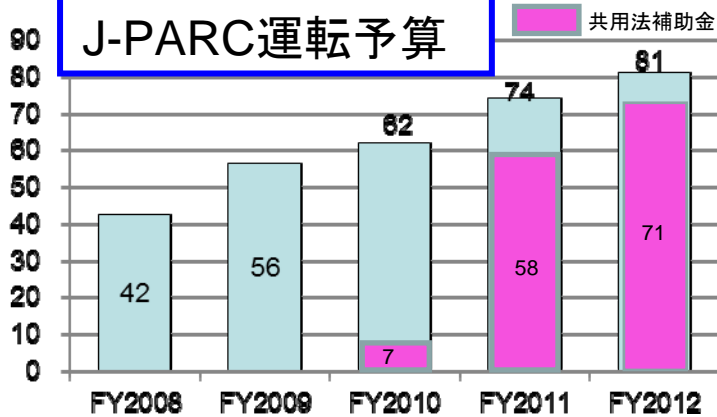
# 原子力機構におけるJ-PARCセンター

## JAEA予算の推移



JAEA 予算・人員は毎年減少傾向

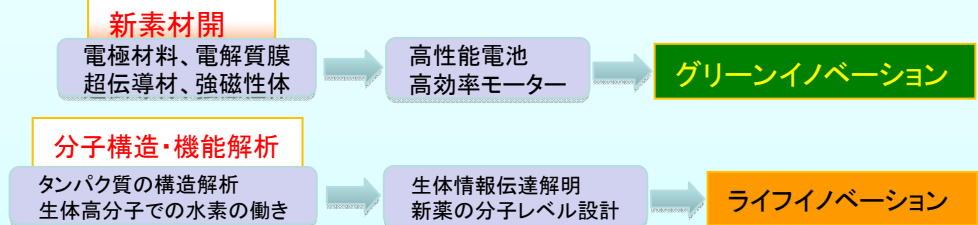
## J-PARC運転予算



2010年から共用法補助金として維持費を獲得  
(2012年は8サイクル運転が可能)

## J-PARCへの期待

- 社会変革をもたらすような革新的な成果を数多く創出しつづける



- 国際的公共財として世界から優秀な研究者が集うことによって、国際的な先端科学研究都市を形成する(地域や周辺大学などとの新たな連携)

## J-PARCの方向性

- 常に世界最先端となるよう性能向上を図りつつ、安定稼働を実現
- 原子力分野の新たな挑戦
  - ➔ 核変換技術の開発
- 更なるビーム出力の増強、第2中性子源などへの発展